第8回(さつまフェスタでの開催 於:薩摩総合運動公園グラウンド)

番号	郷土芸能名	出演団体	説明
1	仮屋原三尺棒踊 り (出演2回目)	佐志区 仮屋原伝統保存会	仮屋原の棒踊りは三尺(約90cm)の棒を用いて踊られます。16世紀、豊臣秀吉が九州平定に出向いて来ます。このことを聞いた住民は、秀吉が戦いを挑んできたと思い、迎え討とうとしましたが、戦いに来たのではないことを知ると、踊ってごまかしたといわれ、この時の踊りが現在まで伝わっているといわれています。
2	弊舞い (出演2回目)	紫尾区 紫尾区郷土芸能保存会	昭和25年頃、当時の婦人層が、カナヤマ踊りと同じ反り刀を用い、錫杖で地面を清める仕草を幣でお祓いする形に創作し、女性だけの踊りとして伝承されたものです。平成11年10月に、町の無形民俗文化財に指定されました。
3		平川区 平川ひょっとこ踊り 保存会	ひょっとこ踊りは、宮崎県北部にある日向市の伝統芸能で、豊年を祝う踊りとして、また、商売繁盛、紅白の縁起をかつぎ、結婚披露宴や新築祝い等で踊られます。 過疎化が進む平川区の活性化に少しでも役に立てばと、平成12年度にひょっとこ踊りを取り入れ、地域のイベント等に出演しています。